

# アリドオシ（ヒメアリドオシ）

[木本] 《忌避》



葉の長さは1cmに満たない。



葉よりも長い刺がある。



オオアリドオシ型。葉は刺より長い。

## 区別のポイント

（ヒメアリドオシ）葉は対生し、葉と同長か少し長い細い刺がある。花冠が4裂する漏斗状の白い花を2個ずつ付ける。

**形態** 常緑小低木。常緑樹林内の林床に見られる。高さ 30 cm。

**分布** 本州（紀伊半島）・四国・九州

**名前の由来** 鋭い刺が蟻をも刺し通すほど細いということから。

**葉** （ヒメアリドオシ）

〈全体〉5～10 mmの卵形。革質。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉ほとんど無い。      〈基部〉円形。

〈葉先〉尖る。      〈縁〉全縁。

**備考** トゲあり、林道端などで、盆栽状になったものがよく観察される。高密度地域では、採餌種といえる。

**出典** 3, 9, 14